

陶器の器でコーヒー・ランチを  
お楽しみください

☆主なメニュー☆

月替わり自家製チーズケーキ  
焼きキャベツの味噌スープランチ  
飲むヨーグルト(機沼ミルクファーム)

http://ameblo.jp/komako-cafe-rin/  
東京都八王子市本町11-13  
トーチン八王子本町1F  
TEL 042-686-0683

Cafe rin

一人事から経営を支援する—  
おかげ様で50周年

(株)高橋賃金システム研究所  
多摩労務管理事務所

代表 活人コンサルタント 高橋邦名

本社(事務センター)  
〒192-0073 東京都八王子市寺町1-1 本社ビル  
TEL 042-627-0521 FAX 042-627-0528  
URL www.katsujin-consul.com  
E-mail taka0001@sepia.ocn.ne.jp

かてかてインフォメーション

かてかてショップ千人町オープン!!

クッキー、パウンドケーキ、パン、マフィン  
手織製品、フェルトグッズ、木のおもちゃ、  
手すき和紙、ビーズアクセサリ、とんぼ玉  
ストラップ ほか

八王子市千人町2-7-5 TEL 042-669-0340  
JR西八王子駅北口より徒歩7分  
営業時間: 10時~17時 定休日: 土・日・祝  
\*出張販売などで休みの場合もありますので  
事前にお問い合わせください。



\*この看板が目印



\*駐車場あります

JR八王子駅かてかてショップ



毎月1~2回JR八王子駅コンコースに  
「かてかてショップ」を出店します

今後の出店予定

1月11日(水) 2月1日(水) 3月7日(水)

午前11時~午後4時30分

発行日/2011年12月14日

八王子ワークセンターは  
障害のある人たちの地域生活を  
ワーク(働く)の視点から  
支援しています

発行/特定非営利活動法人八王子ワークセンター  
ワークポートかてかて  
〒193-0835東京都八王子市千人町2-7-5  
TEL 042-669-0340 FAX 042-669-0341  
E-mail katekate@8work.jp  
ホームページ http://8work.jp/

かてかて

Vol.11

2011.12



イラスト・喜友名正貴

【かてかて】

八王子周辺の方言で、まぜごはんを「かてめし」とも言います。  
そこから「まぜまぜ」の意味でつくった造語です。  
障害のある人もない人も、まぜまぜの社会をあらわしています。

連載エッセイ Vol.2

しごとの中でみつけた  
ちいさなしあわせ

目にはみえないものたち

ゆいまーる生活館スタッフ 亜枝香(あえか)

私が働くパン工房では自家製のレーズン酵母を使ったパンづくりをしています。工房で働き始めて3年目・・・この春、私にとって「酵母」というものの見方を変える事件がありました。

しわしわの干し葡萄がほどよく温まった水の中でぶくぶくプクプク・・・まんまるに太ってきます。蓋を開けるとぼんっと音がしてフルティで少し酸味のある何とも言えずいい香り。見た目には少し黄身を帯びただけの液体・・・そう、酵母と呼ばれるただの液体に見えていたんです。この液体が粉を支えて、膨らまし、複雑で豊かな独特の味を生み出す大事な役目を持つことは分かっていましたが、この液体の中にたくさんの目には見えない生き物たちがはりきって働いているとは残念ながら実感出来ていませんでした。

その事件の始まりは今年から勤務されている工房長のひと言でした。「アルコール消毒はしなくていいですよ」酵母を仕込む際、雑菌が入らないようにとやっていた消毒をしなくていいと・・・キョトンとした私に「だって酵母は菌だから」・・・そうか! 殺菌は彼ら(酵母)の元気を奪ってしまうのだ!! 無意識にやっていた「殺菌」を大いに反省し(殺酵母!ですよー)、又その言葉がとても腑に落ちて、私まで元気になってくる大発見でした(私も菌!?)。

誰の手にも(手だけでなく体中に)常在菌という菌たちが住んでいて、それが各家庭独自のぬか漬の味を生んでいるのはよく知られています。お母さんの手で握ったおにぎりが何故か美味しいのは証明できる事実です! 納豆、味噌、しょうゆにチーズ、ヨーグルト・・・これら発酵食品と呼ばれるおいしいものには発酵を促す目には見えない彼らの存在なくしてはありえません。目に見えないものを怖れる風潮もありますが、発酵を促す彼らは悪玉菌さえ包み込み、抱え込み、仲間(善玉菌)にしてしまう。合体して取り込み変容を促し、よりパワーアップする・・・「合して和する」という合気道精神を地でいく彼らは今のこの時代忘れてはいけない私たちの味方、強力なお助け菌です。また環境を整えば爆発的な力を発揮し、不足あるいは過剰な環境に置かれれば腐ってしまう・・・という生き物のシンプルな法則も見せてくれます(ああそうです、母が言い過ぎてしまったがゆえにくさっている息子の顔が浮かびます・・・)。

逞しさと繊細さを合わせ持つ彼らに学びながらのパンづくり。一緒に働く仲間たちは常にいい発酵をしています。私もそろそろみんなに取り込まれ、抱き込まれて発酵を始めたかなあ!?



イラスト:喜友名正貴



はぎわら りょう  
萩原 亮さん

ダンス  
dance  
DANCE

萩原さんは、ヒップホップダンスが大好きです。ふだんはのんびりしているようでも、やる時にはビシッとカッコよくキメるのです。楽しそうに、リズミカルに、しなやかにダンスする姿は、見ている人をもハッピーな気持ちにさせてくれます。



撮影:スタジオハナリー

## やさしいきもちつながる かてかての贈り物



八福/書: 香川 亮  
絵: 新田 舜

## しあわせをわかちあう贈り物

昨年に引き続き、焼き菓子のギフトセット「八福」を販売しています。5つの福祉作業所と八王子ワークセンターが共同で企画しました。八つの福、八種類の味を楽しめるギフトセットです。和風のクッキーとビスコッティ、他にはない味わいです。

八福の文字は、『みんなのひろば』の香川亮さんが、絵は『みんなのひろば』の新田舜さんが描いてくれました。また、赤い外箱は、八王子市内の箱職人小坂製函さんの手によるしっかりした貼り箱です。食べ終わったあと小物入れとして活かしてください。

### ●道の駅八王子滝山

### ●八王子市役所売店 はっち

### ●かてかてショップ千人町にて販売中!

お問い合わせ  
NPO法人八王子ワークセンター  
TEL 042-669-0340  
URL <http://8work.jp/>

このギフトは障害のある人たちが  
はたらく通所施設でつくられ収益は、  
障害のある人たちに還元されます。

[製造者]

NPO法人ここかまど かまどっちゃ  
〒193-0832 東京都八王子市散田町4-14-9  
TEL 042-667-5082 FAX 042-667-5082

社福)つぼみの家 町田ゆめ工房  
〒194-0211 東京都町田市相原町2983-157  
TEL 042-782-1491 FAX 042-782-1491

社福)由木かたくりの会 ぶらさ.de.かたくり  
〒192-0362 東京都八王子市松木14-11  
TEL 042-674-8653 FAX 042-674-8653

社福)みずき福祉会 ふーぶ (パン工房ふれんず)  
〒192-0154 東京都八王子市下恩方町925-1  
TEL 042-651-5727 FAX 042-650-6255

社福)武蔵野会 八王子福祉作業所  
〒193-0931 東京都八王子市台町3-17-30  
TEL 042-626-0631 FAX 042-621-0774



●うめクッキー  
(町田ゆめ工房)  
地元の梅を自分たちで収穫しジャムにしました。バタークッキーの生地になつぷり混ぜこみ甘酸っぱいおいしさに仕上げました。



●ぶらさ.de.かたくり  
(かまどっちゃ)  
こだわりの国産小麦粉、国産発芽玄米粉を使ったクッキーです。バターや卵・香料・着色料を使っていないので、自然のお米の味が味わえます。



●しょうがクッキー  
(ぶらさ.de.かたくり)  
国産しょうがを使って無添加でつくっています。しょうががほのかに香り、甘さ控えめでお子様にもおすすめです。



●ふくふくクッキー  
(ぶらさ.de.かたくり)  
幸福を呼ぶというくまのかたちがかわいいクッキーです。みなさまにしあわせが訪れますように。



●チーズのりクッキー  
(ふーぶ)  
シュレッドチーズ、焼海苔の入ったおつまみクッキーです。ちょっとしたお酒のおつまみや小腹のすいた時に最適です。



●みそクッキー  
(ふーぶ)  
味噌と白ごまの風味が香ばしい味わいです。緑茶に合う和風クッキーです。



●ゆずビスコッティ  
(八王子福祉作業所)  
イタリア生まれのガリガリとした固さのお菓子ビスコッティを和風にアレンジしました。ゆずの風味がさわやかで緑茶との相性もバッチリです。



●黒焼きなごビスコッティ  
(八王子福祉作業所)  
黒糖ときこの懐かしい甘さにくるみがアクセントになっています。珈琲や紅茶に浸して食べるのもオススメです。

## 創作の現場

## Sora (ソラ)

〒192-0001八王子市戸吹町557  
TEL/FAX 042(689)6236  
<http://www3.ocn.ne.jp/~flow0914/11.html>

Soraには "Bakery&Herb Cafe Sora" "ソラのアトリエ" "ソラのガーデン" "ドッグランとぶき町の広場"があります。八王子の西北端、里山が目の前にあり、空も空気もとてもきれいなところです。障害のある人と一般の人が交流できる場として開かれています。メンバーはカフェでパンやお菓子をつくり、絵や陶芸の創作をしごととしています。求められてがんばる人、それが苦手な人、ひとりでこつこつやりたい人など、



それぞれの個性に応じて、ゆっくりながく続けていけるよう取り組んでいます。自家製天然酵母のパンや陶器の雑貨などは、道の駅八王子滝山でも売っています。アトリエは一般の方にもご利用いただけます。いっしょに楽しみながら創作しましょう。

営業時間 10:00~17:00 (月・火(祝日は営業) 駐車場あります)



「ソラのガーデン」(ハーブガーデン) 春から夏は色とりどりのお花がいっぱいになります



カフェではワンちゃんもいっしょにどうぞ



お食事メニューも充実していますよ



\*利用者さんを募集しています。お気軽にお問い合わせください。

## 3.11被災地支援レポート

### 東北で出会った人たち ~私たちにできること~

NPO法人なみき福祉会 工房みどりの風 浅沼 満里子

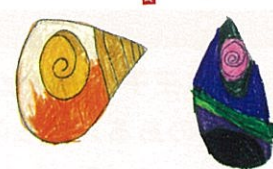
甚大な被害をもたらした東北大震災から既に8ヶ月半もの日々が過ぎ、寒い冬を迎えようとしています。私達の想像を遥かに超えた様々な困難を抱えつつ、お互いを支え合い少しでも前進を...と生きていらしゃる被災された方々。一方、おびただしいガレキの処理がままならず、復旧の妨げにもなっているという現実、国を上げて何とかならないのだろうか!と怒りにも似たもどかしさを感じています。

少し古くて恐縮ですが、私は7月の終わりに『きょうされん』の呼びかけでJDF(日本障害フォーラム)東日本震災被害者総合対策本部の活動に、8日間携わらせていただきました。被害の大きかった南三陸町の視察に出た時には、余りの惨状に言葉は無く、ただ熱いものがこみ上げて来ました。鉄骨だけ残った防災庁舎に記された母親の悲痛な叫びを忘れる事は出来ません。「死ななくて良かった尊い命、いのちを返してほしい!」と(賛否両論有った庁舎も取り壊されました)。

私達は2人1組となり保健福祉課の情報や指示を基に被災家庭や仮設住宅を訪問し、「どんな事で困っているのか」「必要な物(物)は何か」等の聞き取りや、病院への移送支援、薬や買物、草刈り、清掃等を行いました。又、後半は福祉作業所での活動支援でした。津波で建物は勿論、メンバーも亡くなる中、幸い小さなプレハブと放牧地であった土地を提供され、心を奮い立たせて開墾し、畑を作っていました。石ころだらけの土地には、皆、難儀していましたが、夏野菜を穫り、冬野菜の収穫まで出来たと最近のおたよりにありました。支援されている職員の方々には、本当に頭が下がりました。

又、9月16日の夜行、日帰りという大変短時間でしたが、武蔵野会のバスパックで石巻に行かせて頂きました。そこは大きな住宅街で、一階部分は全て破壊され、ありとあらゆる物が窓ガラスなどと一緒に流出し、土砂と共に推積していました。業者の方が一度ならずガレキの撤去をした後だと思いますが、家の周り、特に床下を埋め尽くしている粘土のように固まった汚泥の掻き出し作業が主な仕事でした。男性が積極的に掘り返して下さり助かりましたが、このバスパックに4~5回も参加されている方もいらっしゃり、本当に尊敬します。

私達は18人位で行ったのですが、現地にも業者の他3名来ていてもの凄く慣れた手付きでガンガンと仕事をこなしていました。「僕らも土・日しか来れないんで...」と初めて学生さんと仕事を持っている方のボランティアである事が分かり、大変心を打たれました。2日かかるのを1日で終了出来たと、感謝されましたが、20人位かかって、やっと一軒なのです。復旧する事自体、何と気の遠くなるような話で、どんなに多くの人手やお金が必要であるか想像に難くないでしょう。いずれにしても、自然災害とは言え、理不尽で過酷な状況に突然見舞われた多くの方々が、少しでも明るく、幸せ感を味わえる日が1日でも早く訪れますように。そして私達一人一人が、今も闘っている多くの被災者を忘れずに、どんな支援なら出来るかと自分に問いかけ続けることが、大切ではないかと思っています。勇気をもって一歩を踏み出しましょう!



イラスト・喜友名 正貴